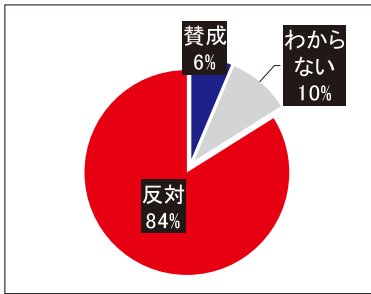
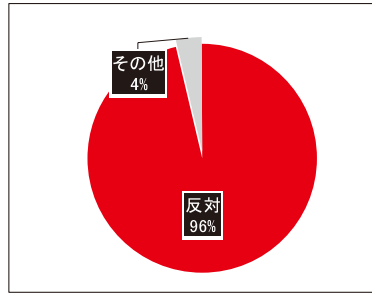


# 沖縄県民世論調査

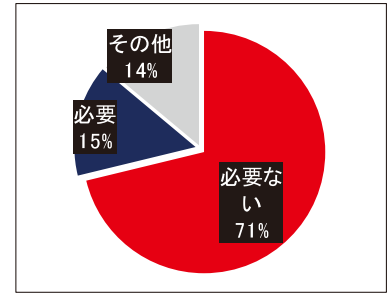
琉球新報社と毎日新聞社が合同で実施した沖縄県民世論調査。2010年5月28日～30日実施



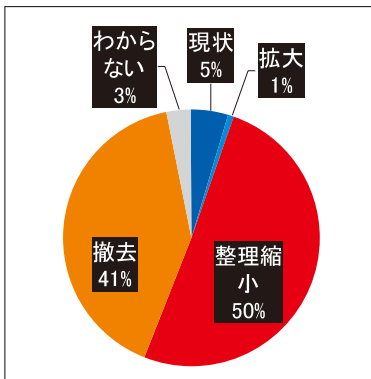
普天間飛行場の辺野古付近への移設について(県民調査)



普天間飛行場の辺野古付近への移設について(宜野湾市民調査)

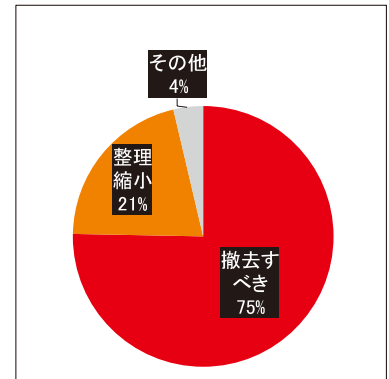


海兵隊の沖縄駐留について(県民調査)



←米軍専用施設が沖縄に 74%も集中していることについて(県民調査)

米軍専用施設が沖縄に 74%も集中していることについて(宜野湾市調査) →



## 普天間飛行場の即時閉鎖・早期返還に向けた市の取り組み

2010(平成22)年5月4日、鳩山首相(当時)が就任後、初めて来県し、本市の普天間第二小学校屋上から普天間飛行場を視察後、同校体育館にて住民約100名と対話集会を行った。



鳩山首相(当時)と住民との意見交換



住民からの基地被害の訴えを聞く鳩山首相(当時)



普天間第二小学校屋上から基地視察

普天間第二小学校屋上にて行われた基地視察では、説明の最中に軍用機が飛行し、説明が遮られる場面もあった。その後開催された住民対話集会では、住民から普天間飛行場の受けている被害状況などの説明がされ、普天間第二小学校教諭から「墜落したときにどのように子ども達を守つたらいいのか?」などが書かれた生徒の手紙が鳩山首相(当時)に渡された。